

# 平成27年度予算見積調書

課室名：道路政策課

担当名：政策担当

内線：5018

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B110	カーナビデータ活用の新たな取組事業費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路橋りょう総務費	道路網構想推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策	010402 交通安全対策の推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉県はHondaと協定を締結し、カーナビデータを活用した道路安全対策に取組み、急ブレーキ発生回数や交通事故が減少し、大きな効果を発揮している。</p> <p>一方で、平成25年3月にHondaが急ブレーキデータや事故データなどを地図に表示した安全マップの公開を開始した。</p> <p>そこで、これらのデータを効率的に活用した安全対策に取り組んでいく。</p> <p>(1) 民間データを活用した安全対策検討 4,330千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>効率的かつ効果的な交通安全対策を実施するため、民間企業が安全マップとして公開しているデータを活用する。具体的には、カーナビデータから得られる「急ブレーキデータ」・交通事故の多発地点を示す「事故データ」を用いて危険箇所を抽出し、道路状況についての県民からの「書き込みデータ」も参考に安全対策を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>平成25年度 モデル地区におけるデータ分析処理</p> <p>平成26年度 モデル地区における安全対策 【道路安全施設費にて実施】</p> <p>全県における対策箇所の選定（モデル地区の安全対策効果検証含む。）</p> <p>平成27年度 全県における安全対策 【道路安全施設費にて実施】</p> <p>安全対策効果検証</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>安心して快適に走行できる道路空間の創出</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>・公開データの有効活用方をHondaと研究</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>(1) 事業に係る人件費 9,500千円×2人=19,000千円</p> <p>(2) 組織の新設、改廃及び増員 なし</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	4,251							4,251	749
前年額	5,000							5,000	